



令和2年4月10日

アスリートの皆様

この大変な時期をどのように過ごしていますでしょうか。

皆様が、東京オリンピック・パラリンピックにすべてをかけ、0.1秒でも速く、1cmでも速く、高く、そして1点でも多く点を取るべく日夜努力されていた中、トレーニングを行う機会が奪われ、試合に参加する機会もなくなり焦りや戸惑いに駆られているのではないのでしょうか。自身自身の描いていたプランも崩れてしまったことでしょうか。皆さんが活躍するはずだったこの年に、このようなことが起こるとは誰も想定することはできなかったかと思います。

しかし、我々は負けてはいけないと思います。

前を向いて、進んでゆかなくてはいけないと思っています。

我々東京2020組織委は、大会を中止するのではなく、IOC・IPCと共に、来年7月23日、8月24日の開会に向けて開催を決意しました。コロナの脅威を乗り越え、安心安全に競技できる環境を整えるべく、職員一丸となり大会成功に向けて動き出しました。我々東京2020組織委は、2014年に結成されてから丸6年と数カ月、これまでの蓄積を無駄にせず、十分に生かし、今できることを実行する覚悟です。これは皆さんも同じ心構えかと思います。我々が前向きに取り組むことができるのも、皆さんが思う存分活躍できる場を整える...それが何よりも我々のモチベーションとなっているのです。

来年の大会を素晴らしいものにします。

しかし今はお互い健康が第一です。共に乗り越えて来年東京で会いましょう！

**室伏広治**

**東京2020組織委員会**

**スポーツディレクター**

**2004年アテネ大会金メダリスト**

**中村英正**

**東京2020組織委員会**

**GDO（大会開催統括）兼 スポーツ局長**



室伏広治



Hide. N.

**The Tokyo Organising Committee of the Olympic and Paralympic Games**

1-8-11 Harumi, Chuo-ku, Tokyo, 104-6229 JAPAN